



■旧阿仁鉱山外国人官舎（異人館）

（平成2年国重要有形文化財指定）

明治15年（1882年）に阿仁鉱山の外国人技師のために建てられた煉瓦の官舎で、現存する県内最古のルネサンス風洋風の建築です。

鉱山の町として鹿鳴館時代に先駆けて文明の先達を果した当時の繁栄を物語る建物です。



■根子番楽

（平成16年国重要無形民俗文化財指定）

平氏または源氏の武将が伝えたといわれる民俗芸能で、歌詞の内容も文学的にすぐれ、舞の形式は能楽の先駆をなす幸若舞の以前のものであり永い伝統を持っています。古代人の情熱とマタギ武人の格調高い勇壮な舞は、秋田を代表する郷土芸能として広く紹介されています。



■阿仁郷土文化保存伝承館

阿仁鉱山の歴史と繁栄を物語る貴重な史料の保存と、先人から受け継いだ文化史料を後世に伝えるために建てられました。

■花火大会と灯籠流し



先年8月16日に行われ、夕暮れからは先祖の養子が行われ、幼い霧の中、花火が川を流れ、幻想的な音と光の競演が見事です。



■阿仁のゴンドラで行く森吉山紀行

森吉山山腹には広大なブナ林が広がり、四季を通して様々な表情を見せてくれます。

また、標高1000m付近からはオオシラビソ（モロピ）林に変わり、山頂にかけての登山道脇では多くの高山植物を鑑賞することができます。

このような森吉山の自然に身近に親しんでいただくために、今年も夏から秋にかけてゴンドラが運行されます。期間は6月11日から10月30日までです（連休期間あり）。ぜひ一度ご利用ください。

【お問い合わせ】

▼北秋田市商工観光課 ☎62-6639
▼阿仁支所観光振興課 ☎82-2117

■「花の百名山」森吉山

山頂周辺では、初夏から秋にかけてニッコウキスゲ、イワカガミ、チングルマなどの高山植物が咲きほこり、山の四季に彩りを添えてくれます。



■花しようぶ祭り

7月上旬から見ごろとなる阿仁の花しようぶ祭りは、180種300万本が咲き誇り訪れる人を魅了します。今年も7月3日（日）〜7月17日（日）まで開催されます。

【お問い合わせ】

▼北秋田市商工観光課 ☎62-6639
▼阿仁支所観光振興課 ☎82-2117